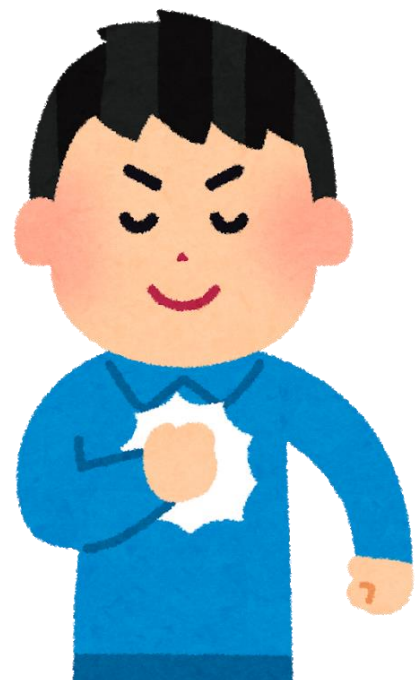


たっせいお助けハンドブック

みんなに意識・行動してほしい部分をポイントとしてのせたよ！具体的な例もあるから参考にしてみてね。大切なのは**意識すること・意識して行動すること**！チャレンジしていこう！経験値アップできること期待しているよ！！



①-1

自分の考えを友だちに伝えようとする姿



自分の考えは「**〇〇**と**思います。**」という言葉で表現してみよう。自分の考えは自分が思うことなのだから、思っていることに間違いはないよ！なんとなくということでもいいから、伝えることを大切にしよう。もちろん自分なりに理由がつけられれば、より good です。どうしても考えが思いつかないときは「こういったところが思いつかない」と伝えることも自分の考えを伝えることです。

ぼくは〇〇と**思います。**
理由は△△だからです。

(なんとなく...)
ぼくは〇〇と**思います。**



話し合い行動 経験値アップポイント

①-2

友だちの考えを、自分の考えと比べながら聞こうとする姿



考え方は人それぞれ。いろいろな考えがあっ
ているのです。いろいろな人の考えを知ることで、気
付かなかったところ気付いたり、自分の考えに自
信をもてたりします。自分の考えと友だちの考え
を比べて、同じところ、違うところなど意識して
聞いてみよう！

私と考え方は同じだな。でも、理由は違う。なるほど、その理由もあるな。



ぼくは違う考えだけど、その考えもわかる。

みんなも同じ考えだったのか。自分の考えに自信がついたぞ。

話し合い行動 経験値アップポイント

①-3

友だちにその考えについて確認したり、質問したりしようとする姿



友だちの考えを聞いて、友だちの考えがわかったと思ってい
ても、**本当に自分が友だちの考えを正しくわかっているかは
確認してみないとわからない**ね。また、友だちの考えを聞いて
わからないことがあったら**質問してみる**ことも大切なこと
だね。質問して、友だちがうまく答えられない時は、自分だ
ったらこう考えたよと伝えてあげるのもいいかもね。



▽▽さんの考えて☆
☆ってことだよ。

そうだよ。

ありがとう。



▽▽さんの考えて☆
☆ってことだよ。

違うよ。◆◆だよ。

そうだったのか。ありが
とう。



▽▽さんの考えのこれ
ってどういくこと？もう
一回教えて。

これは●●というこ
だよ。

ありがとう。



▽▽さんの考えのこれ
ってどういくこと？

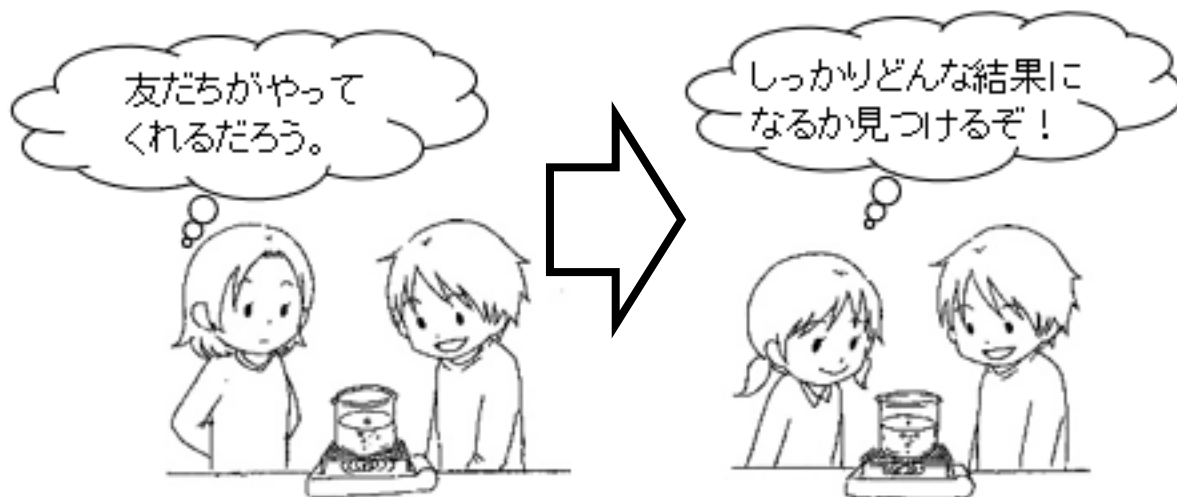
うーん。

私はこれについて★★
だと考えたよ。考えが見
つかったら教えてね。あ
りがとう。

実験取り組み行動 経験値アップポイント

②-1

自分から進んで実験に参加しようとする姿



まず大切なのは、参加すること！**自分の目で見、自分の手で取り組んで、自分で結果を書いてと自分で行動**してみよう。自分で進んで取り組むからこそ、いろいろな発見に気付いたりするよ！実験をしているときは、しっかりその実験と向き合い、積極的に取り組もう。どんな実験を行っているのか意識することもいいですね。



しっかり見て、解決するぞ。

実験道具に触れながら、どんどん取り組むぞ。

この実験は〇〇について確かめる実験だったな。

②-2

実験結果の見通しをもちながら実験しようとする姿



この条件でこのような結果だったらこのようなことが言えるだろうと見通しをもって実験することは大事なことです。

『こういう結果だったらこう、違う結果だったらこう』と考えながら実験することを意識してみよう。『予想が正しかったらこの条件のときこうなるだろう』『実験計画だとこの後これをやろう』という考えもいいですね。大切なのは、**結果を考えながら**実験するということです。



こういう結果だったらこのようなことが言えるだろう。

予想が正しかったらこの条件のときこうなるだろう。

②-3

確かめの実験をしようとする姿

時間があるし、先生が材料を渡してくれたから、もう1回やってみよう！



何回もやればもっと正確な結果になるよね。

結果のデータは多ければ多いほど説得力が増します。1回だけだと『たまたま』や『うまくはかれていなかった』ということもあります。だから、**しっかり実験方法も確認して、多くの実験結果を集める**ようにしましょう。自分で実験する回数を増やしたり、友だちが行った実験を見ながら、その結果を加えたりすることもいいですね。

1回だと本当に正しいかわからないから、もう何回かやってみよう。

▽▽さんが実験をしているぞ。実験の方法もあっているから、結果を教えてもらえば、データが増えるぞ。

